

人間文化創成科学研究科（博士前期課程）担当教員一覧

\*印の教員は、2028年3月31日付けで定年退職予定または、2027年度研究指導は行わない者。  
 \*\*印の教員は、主任指導教員として志望できない者。  
 2027年3月31日付けで定年退職予定の教員は記載されていない。

<記載事項>

(所属専攻)		☎ 03-5978- (下記☎参照)	
(所属コース)			
担 当 教 員	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ ま た は 研 究 分 野	
(職名) : (氏名)	(博士前期課程における主な授業科目)	(研究テーマ、研究分野)	
☎ 03-5978- (連絡先番号)		(連絡先メールアドレス)	

2026年6月1日現在

比較社会文化学専攻 Comparative Studies of Societies and Cultures ☎ 03-5978- (下記☎参照)

日本語・日本文学コース Japanese Language and Literature

担 当 教 員	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ ま た は 研 究 分 野
Position Name		
教授 : 浅田 徹 Professor : ASADA Toru * ☎(5199)	日本中世文学特論	【日本中世文学】平安末期から近世初期までの和歌を中心に、社会の中にシステムとして組み込まれた文芸のありかた（「勅撰和歌集」「歌道家」「古今伝授」等）を考察する。その他諸ジャンルにおける私伝の成立などに関心を持っている。 e-mail: asada.toru@ocha.ac.jp
教授 : 谷口 幸代 Professor : TANIGUCHI Sachiyō ☎(5206)	日本近代文学特論	【日本近代文学】近代の日本文学における日本の古美術の受容とその影響を研究している。特に川端康成の文学における古美術の受容とその変容過程に関心がある。 e-mail: taniguchi.sachiyō@ocha.ac.jp
教授 : 藤川 玲満 Professor : FUJIKAWA Reman ☎(5202)	日本近世文学特論	【日本近世文学】秋里離島を中心に、近世中後期上方の文学とこれに関わる出版文化について研究している。 e-mail: fujikawa.reman@ocha.ac.jp
准教授 : 石井 久美子 Associate Professor : ISHII Kumiko ☎(5205)	現代日本語学演習	【日本語学】近代から現代の日本語の語彙・表記について研究している。特に、外来語の受容と定着の様相に関心を持っている。 e-mail: ishii.kumiko@ocha.ac.jp
准教授 : 加藤 夢三 Associate Professor : KATO Yumezo ☎(5201)	日本現代文学特論	【日本現代文学】主にモダニズムと呼ばれる戦間期の文学と思想の関わりを研究している。 e-mail: kato.yumezo@ocha.ac.jp
准教授 : 竹村 明日香 Associate Professor : TAKEMURA Asuka ☎(5203)	日本語史演習	【日本語学】キリシタン資料や方言資料を用いて、日本語の変遷（主に音韻）について研究している。方言では近畿方言で書かれた上方落語を中心に扱い、語彙・文法に関しても考察している。また、中近世の能楽資料にみえる発音指南の記述にも関心がある。 e-mail: takemura.asuka@ocha.ac.jp
准教授 : 松岡 智之 Associate Professor : MATSUOKA Tomoyuki ☎(5200)	日本中古文学特論	【日本中古文学】『源氏物語』をはじめとする物語文学を中心に、中古文学（平安時代の文学）を研究している。言葉相互の関係に着目した作品解説を主眼とし、社会・制度の歴史や仏教思想と文学作品との関係なども追究している。 e-mail: matsuoka.tomoyuki@ocha.ac.jp

アジア言語文化学コース Asian Languages, Literature, and Cultures

教授 : 伊藤 さとみ Professor : ITO Satomi ☎(5218)	中国言語表現論演習	【現代中国語文法】現代中国語の文法を形式言語学の視点から研究している。主なテーマは、疑問詞の照応的用法、形容詞の意味論、選択疑問文の研究など。 e-mail: ito.satomi@ocha.ac.jp
准教授 : 橋本 陽介 Associate Professor : HASHIMOTO Yosuke ☎(5219)	近代中国語圏文学特論	【中国現代文学】現代中国語、日本語を中心とした小説言語の文法、文体論など。 e-mail: hashimoto.yosuke@ocha.ac.jp
准教授 : 富 嘉吟 Associate Professor : FU Kagin ☎(5216)	中国古典文献学	【中国古典文学】唐代を中心に、文献学的視点から古典文学を研究している。 e-mail: fu.jiayin@ocha.ac.jp
助教 : 平澤 歩 Assistant Professor : HIRASAWA Ayumu ** ☎(5217)	中国古典文学思想論	【中国古典思想】儒教経典解釈学（経学）について陰陽五行説の要素を中心に読み解いて来た。最近では科学技術の発展が自然災害の理解にどのような影響を及ぼしたのかという問題について取り組んでいる。 e-mail: hirasawa.ayumu@ocha.ac.jp

比較社会文化学専攻 Comparative Studies of Societies and Cultures		英語圏・仏語圏言語文化学コース English and French Languages, Literature, and Cultures	
担当教員 Position Name	主な授業科目	研究テーマまたは研究分野	
教授 : Professor 小松 祐子 KOMATSU Sachiko ☎(5239)	仏語圏比較文化論	【仏語圏言語文化論、フランス語教育学】フランス語圏の言語文化をフランス語の言語政策・教育学とあわせて研究している。近年はとくに北米フランス語圏・ベルギーを中心に研究中である。 e-mail: komatsu.sachiko@ocha.ac.jp	
教授 : Professor 高桑 晴子 TAKAKUWA Haruko ☎(5227)	英文学特論 (批評研究)	【19世紀イギリス、アイルランド文学】極めて近代的な文学形態である小説というジャンルを文化的・社会的文脈において分析する。19世紀のイギリスおよびアイルランド小説を主にネイションとジェンダーという文脈で研究。 e-mail: takakuwa.haruko@ocha.ac.jp	
教授 : Professor 田中 琢三 TANAKA Takuzo ☎(5241)	近代仏文学特論	【フランス近代文学】19世紀末から20世紀初頭のフランス文学と政治の関係、特に小説におけるイデオロギーの表象について研究している。 e-mail: tanaka.takuzo@ocha.ac.jp	
教授 : Professor 山腰 京子 YAMAKOSHI Kyoko ☎(5224)	英語学特論 (第一言語習得)	【第一言語習得】生成文法理論に基づき、主に子供の母語習得の仕組みを探る。主なテーマは疑問文、数量詞、受身と使役など。 e-mail: yamakoshi.kyoko@ocha.ac.jp	
准教授 : Associate Professor ALLEN David Brian ALLEN David Brian ☎(5229)	第二言語習得論研究	【第二言語習得、テスト理論】第二言語の語彙習得における第一言語の影響に関する研究を主とする。第二言語教育とテスト理論に基づいた評価に関する研究。言語テストの波及効果 (washback) の研究もおこなっている。 e-mail: allen.david@ocha.ac.jp	
准教授 : Associate Professor ** ロバート・瀧澤ロウ TAKIZAWA-LOWE Robert James ☎(5226)	英語教育方法論研究	【英語教育学、批判応用言語学】ネイティブ・スピーカー主義や国際共通語としての英語など、英語教育の批判的社会学に関する研究をしている。 e-mail: lowe.robert.james@ocha.ac.jp	
准教授 : Associate Professor 丸谷 徳嗣 MARUTANI Atsushi ☎(5231)	米文学特論 (表象研究)	【アメリカ南部文学、20世紀アメリカ文学】20世紀の南部文学を中心に、個人・地域共同体・国家の関係を通じて、倫理・道徳について考察している。 e-mail: marutani.atsushi@ocha.ac.jp	
助教 : Assistant Professor ** 新居 達也 NII Tatsuya ☎(5223)	英語圏テキスト文化論	【中世・初期近代英文学】14世紀から16世紀までの英詩における形式の発展と受容について書物史の視点を取り入れて研究している。 e-mail: nii.tatsuya@ocha.ac.jp	
助教 : Assistant Professor ** 水野 輝之 MIZUNO Teruyuki ☎(5222)	英語学特論 (意味論)	【形式意味論・語用論】数学的な道具立てを用いて、ことばの意味の分析を行う。 e-mail: mizuno.teruyuki@ocha.ac.jp	
助教 : Assistant Professor ** 与良 美紗子 YORA Misako ☎(5225)	英語圏文学・文化特論	【20世紀イギリス小説・英語圏女性文学】20世紀のイギリス文学を中心に、宗教性や効率主義について考察している。20世紀以降の英語圏女性文学も研究の射程に入れている。 e-mail: yora.misako@ocha.ac.jp	
日本語教育コース Japanese as a Second Language Education			
教授 : Professor 西川 朋美 NISHIKAWA Tomomi ☎(5334)	言語学習論特論	【第二言語習得】大人・子どもの第二言語習得のメカニズムの解明を目指すとともに、その研究成果の日本語教育への応用を考える。 e-mail: nishikawa.tomomi@ocha.ac.jp	
准教授 : Associate Professor 西坂 祥平 NISHIZAKA Shohei ☎(5213)	日本語教育学特論	【日本語教育学】外国語との対照研究の成果も取り入れながら、外国人に対する日本語教育という観点から日本語の文法について研究しています。 e-mail: nishizaka.shohei@ocha.ac.jp	
講師 : Lecturer 李 址遠 LEE Jiwon ☎(5212)	社会言語学研究特論	【言語人類学、社会言語学】語用とコンテキストという二つの概念を軸に社会における言語使用について考察するとともに、言語人類学の理論的視座の言語教育学への応用を考える。 e-mail: lee.jiwon@ocha.ac.jp	
思想文化学コース Philosophy			
教授 : Professor 宮下 聡子 MIYASHITA Satoko ☎(5796)	倫理学資料演習	【倫理と心理と宗教の接点を探る。ユングの思想研究を中心に】倫理と心理と宗教の接点を探るというテーマのもと、人間のあり方について人間の内面と超越的次元との関わりにおいて考察している。主として、ユング、フランクフル、フロム、キューブラー＝ロスといった精神科医、心理学者の思想を研究対象としているが、上記のテーマに関わる思想であれば、洋の東西を問わず、研究対象となり得る。 e-mail: miyashita.satoko@ocha.ac.jp	
准教授 : Associate Professor ** 池松 辰男 IKEMATSU Tatsuo ☎(5165)	哲学原論	【近代ドイツ哲学】近代ドイツ哲学、特にG.W.F.ヘーゲル等のドイツ古典哲学を中心に、西洋哲学を研究している。一方で、それに関連する範囲で、現代思想および日本近代思想にも研究対象を広げている。 e-mail: ikematsu.tatsuo@ocha.ac.jp	
助教 : Assistant Professor ** 佐藤 有理 SATO Yuri ☎(5261)	科学哲学演習	【現代英米哲学と認知科学・AIの学際研究】人の思考・推論・意味理解について、論理学・分析哲学、実験心理学、人工知能など、学際的な認知科学の手法を組み合わせアプローチしています。専任の共創工学専攻では主任指導教員になれます。 e-mail: sato.yuri@ocha.ac.jp	
助教 : Assistant Professor ** 長野 邦彦 NAGANO Kunihiro ☎(5164)	倫理思想史特論	【倫理学、日本倫理思想史】鎌倉時代の禅僧である道元の思想を中心に、前近代日本の倫理思想について研究している。 e-mail: nagano.kunihiro@ocha.ac.jp	

## 比較社会文化学専攻 Comparative Studies of Societies and Cultures

## 歴史文化学コース History and Art History

担 当 教 員 Position Name	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ ま た は 研 究 分 野
教授 : 大藪 海 Professor OYABU Umi ☎(5178)	日本政治経済史特論	【日本中世史】権力による支配構造の解明に取り組んでいる。朝廷や幕府といった中央権力に限定せず、地域権力も検討の対象とし、中央と地域との繋がりにも注目している。 e-mail: oyabu.umi@ocha.ac.jp
教授 : 神田 由築 Professor KANDA Yut.suki ☎(5182)	日本文化史特論	【日本近世史、日本文化史】近世の都市や地域社会の構造を、芸能興行など文化的活動の場という視点から捉え直そうとしている。特に、都市や市場に集まる芸能民や商人、遊女、侠客などの集団に関心がある。 e-mail: kanda.yutsuki@ocha.ac.jp
教授 : 安成 英樹 Professor YASUNARI Hideki ☎(5181)	西洋近世史特論	【フランス国制史、近世ヨーロッパ史】絶対王政期のフランス社会をフィールドとして、前近代ヨーロッパの政治的、社会的、国際的な特質を広く考究する。 e-mail: yasanari.hideki@ocha.ac.jp
准教授 : 阿部 尚史 Associate Professor ABE Naofumi ☎(5184)	比較アジア社会文化特論	【西アジア史、近世・近代イラン史】西アジアでもとくにイランに焦点を当て、近世・近代における家族と女性の関係、ムスリム聖者廟、少数派（アルメニア教徒）、及び文化史などを研究している。 e-mail: abe.naofumi@ocha.ac.jp
准教授 : 埋忠 美沙 Associate Professor UMETADA Misa **☎(5782)	伝統芸能文化研究	【日本近世・近代演劇】河竹黙阿弥を中心に、幕末明治の歌舞伎及びそれと関係する演劇を研究している。 e-mail: umetada.misa@ocha.ac.jp
准教授 : 遠藤 みどり Associate Professor ENDO Midori ☎(5183)	日本社会史演習	【日本古代史】日本古代の天皇制がどのように始まり、続いていくのかについて、キサキや後宮制度、皇太子に注目して研究している。 e-mail: endo.midori@ocha.ac.jp
准教授 : 土谷 真紀 Associate Professor TSUCHIYA Maki ☎(5169)	日本美術史特論	【日本中世美術史】日本中世の物語絵画における生成と享受を巡る諸問題について研究している。特に、中世後期から末期にかけての物語絵画について、イメージ分析を主としつつ、歴史や文学、仏教思想との関係などからの検討も行っている。 e-mail: tsuchiya.maki@ocha.ac.jp
准教授 : 戸川 貴行 Associate Professor TOGAWA Takayuki ☎(5176)	アジア政治文化特論	【中国史、魏晉南北朝史】漢唐間の中国を中心として、古代東アジアの政治文化、国際秩序等の展開を新たな視点からとらえ直す。 e-mail: togawa.takayuki@ocha.ac.jp
准教授 : 湯川 文彦 Associate Professor YUKAWA Fumihiko ☎(5179)	歴史史料論	【日本近代史】日本の近代国家・社会の形成過程について、政治・外交・法制・教育・警察・司法などの観点から多角的に研究している。とくに明治維新の展開構造について中央・地方双方の視点から分析している。 e-mail: yukawa.fumihiko@ocha.ac.jp
講師 : 内山 尚子 Lecturer UCHIYAMA Naoko **☎(5170)	西洋美術史特論	【西洋近現代美術史】20世紀のアメリカ合衆国を中心に、「マイノリティ」に分類される芸術家による移動と「他者」表象に関心を持ち研究に取り組んでいる。 e-mail: uchiyama.naoko@ocha.ac.jp
助教 : 松本 祐生子 Assistant Professor MATSUMOTO Yukiko **☎(5177)	西洋近現代史特論	【近現代ロシア史、ジェンダー史】20世紀のロシア史、とくに独ソ戦期と戦後のソ連社会について、ジェンダーに着目して研究している。 e-mail: matsumoto.yukiko@ocha.ac.jp

## 生活文化学コース Cultural and Historical Studies

教授 : 鈴木 禎宏 Professor SUZUKI Sadahiro ☎(5798)	比較文化特論	【日英近代文化史】「比較文化論」という方法論を構築する一方で、それをういた文化的事象の解明を目指す。 e-mail: suzuki.sadahiro@ocha.ac.jp
教授 : 新實 五穂 Professor NIIMI Iho ☎(5802)	西洋服飾文化論	【西洋服飾論】19世紀フランスを中心に、ひとが服を身につける意味および服装における社会表象に関して分析し、人間の営為や時代の心性を明らかにすることを目指す。 e-mail: niimi.iho@ocha.ac.jp
教授 : 宮内 貴久 Professor MIYAUCHI Takahisa ☎(5797)	民俗文化論特論	【民俗学、文化人類学】日本の民俗文化、主として建築文化と住生活について関心がある。特に日本における風水の受容について取り組んでいる。また、口頭伝承だけでなく、書籍、出版、読書生活、リテラシーを通して生活文化の中における文字文化の位相についても研究を進めている。 e-mail: miyauchi.takahisa@ocha.ac.jp
准教授 : 難波 知子 Associate Professor NAMBA Tomoko ☎(5800)	日本服飾文化論	【日本服飾史、学校制服史】特に明治以降の服飾変遷に着目し、洋服の導入・普及とともに生じた和服の再編成・再解釈など、服飾をめぐる近代的な価値観や生活様式の形成を明らかにする。 e-mail: namba.tomoko@ocha.ac.jp

## 舞踊・表現行動学コース Dance

教授 : 水村 真由美 Professor MIZUMURA Mayumi ☎(5264)	表現行動科学実験演習	【身体運動科学】舞踊を含む身体運動全般を、生理学およびバイオメカニクスの手法により調査している。トレーニングや練習といったくり返しの運動によって、身体諸機能や動作が変容する可能性に関心をもっている。 e-mail: mizumura.mayumi@ocha.ac.jp
准教授 : 岡 千春 Associate Professor OKA Chiharu ☎(5756)	舞踊表現学特論	【舞踊教育学、舞踊表現学】舞踊と社会がつながる場を対象とし、そこでの舞踊の意義および課題について、具体的な事例の質的調査を通して、多角的に考察することを目指す。 e-mail: oka.chiharu@ocha.ac.jp
准教授 : 中村 美奈子 Associate Professor NAKAMURA Minako ☎(5269)	民族舞踊学特論	【民族舞踊の動作分析法および記譜法の研究】インドネシア（バリ島）の舞踊を中心に、日本を含むアジア地域の民族舞踊の調査・研究を主な領域としている。理論と実践の両面からのアプローチを行い、舞踊記譜法などの分析手法を用いた舞踊の比較分析に関心を持っている。 e-mail: nakamura.minako@ocha.ac.jp
助教 : 福本 まあや Assistant Professor FUKUMOTO Maaya ☎(5265)	舞踊芸術学特論	【舞踊学、舞踊芸術学、ソマティクス】舞踊の教育的意義、社会的意義に関する既存の研究に整理・再検討を加え、そこから新たな研究課題と研究方法を創出し、人間と舞踊の関わりを複眼的に考察する。 e-mail: fukumoto.maaya@ocha.ac.jp

## 音楽表現学コース Music

教授 : 井上 登喜子 Professor INOUE Tokiko ☎(5281)	音楽文化史研究	【音楽学、音楽文化史（近代）、実証音楽学】音楽史・音楽受容研究、とくに作品受容、聴取文化、演奏会とレパートリー形成に関する資料研究、ならびにデータを用いた実証的検証を行っている。音楽活動とジェンダーの問題にも関心をもつ。 e-mail: inoue.tokiko@ocha.ac.jp
教授 : 小坂 圭太 Professor KOSAKA Keita *☎(5278)	ピアノ演奏学特論（近代）	【ピアノ演奏法】ピアノという西欧近代特有の思考を体現するような楽器の演奏を通じ、「古典」の概念の検証を行うと同時に、ほとんど西歐化と同義語になっている今日の文化の「グローバル化」について考察する。 e-mail: kosaka.keta@ocha.ac.jp
助教 : 神保 夏子 Assistant Professor JIMBO Natsuko **☎(5275)	音楽学特論	【音楽学、演奏文化史、近代フランス音楽史】専門は近代フランス音楽史および演奏文化史。主として近代以降の西洋芸術音楽（クラシック音楽）の職業演奏家を取り巻く制度や文化、思想を歴史的観点から研究している。 e-mail: jimbo.natsuko@ocha.ac.jp